株式会社石津電気

2022 年度　環境経営レポート（臨時）

（対象期間:2022 年7月1日～　2022 年10月31日）

発行日:　2022年11月25日
更新日:　2023年1月25日

目　　次

項　　目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	7～9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	11

経営記念

「ありがとう」を追求し続ける

すべての関わる人々の立場となって常に考え行動し、その結果を追求することで感動を生む

社是

「感謝」

・人に感謝、ものに感謝すること
・全ての物事をあたりまえとして感じない事

「謙虚」

・初心を忘れない事
・自身を過信しない事

「挑戦」

・できる、できないで判断しない事
・失敗は成功のもと

行動指針

出会い大切にし感謝する
御客様に満足して頂く提案・施工をする
出来ない理由を考えるより出来る方法を考える

□ごあいさつ

大阪を中心とする関西一円の店舗などの施設における主として新築・新装・増築・改装工事に伴う電気・電気通信・防災・空調設備の設計、施工を展開しています。
当社が得意としてきた商業施設における電気設備工事以外にも事業を広げ、さらに高い技術とプラスαの提案力で、電気設備工事を通してお客様の環境課題をソリューションできるよう、業務を追求し続ける事に邁進していく所存でございます。

環　境　経　営　方　針

本業である電気工事を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的･積極的に取り組み、従業員一丸となって継続的に環境改善活動に取り組んでまいります。
当社ではお客様が求められているサービスをご提供するために、電気工事業を通して「感謝」「謙虚」「挑戦」の気持ちを持って持続可能社会への貢献に従業員一丸となって環境経営の継続的改善に取り組んでまいります。

環境保全への行動指針

１．　環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

２．　電気及び自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減に努めます。

３．　一般及び産業廃棄物の発生抑制及び削減に努めます。

４．　水使用量の削減に努めます。

５．　化学物質（溶剤）の適正管理に努めます。

６．　環境に配慮した工事をおこない施工ミス等の削減に努めます。

７．　会社周辺の清掃及び地域並びに関係団体等の環境活動に積極的に参加します。

８．　課題を解決しチャンスに生かします。

制定日：2022年7月1日

代表取締役社長　　石津正仁

組　織　の　概　要

（1）名称及び代表者名
株式会社石津電気
代表取締役社長　　石津　正仁

（2）所在地
本社（登記上）　　大阪府大阪市東成区深江北1-3-5
営業所　　大阪府東大阪市高井田中3-10-27
倉庫・駐車場　　大阪府東大阪市高井田中2-8-7
本社（登記上）　　https://ishizu-denki.com/

（3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者　　工事部部長　　堺　達也　　TEL:06-6971-1155
担当者　　事務　　永田　くるみ　　TEL:06-6971-1155

（4）事業内容
電気・電気通信・消防・空調設備の設計、施工

（5）事業の規模
売上高　　22,533 万円

	本社（登記上）	営業所	倉庫・駐車場	合計
従業員　名	0 名	11 名	0 名	11 名
延べ床面積　㎡	28.9 ㎡	113.4 ㎡	105.27 ㎡	247.57 ㎡

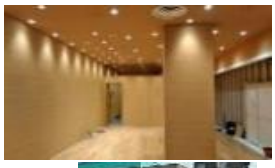
（6）事業年度　　7 月　1 日 ～　6 月　30　日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名:　　株式会社石津電気
対象事業所:　　営業所
倉庫・駐車場

活動:　　電気・電気通信・消防・空調設備の設計、施工

□事業の紹介



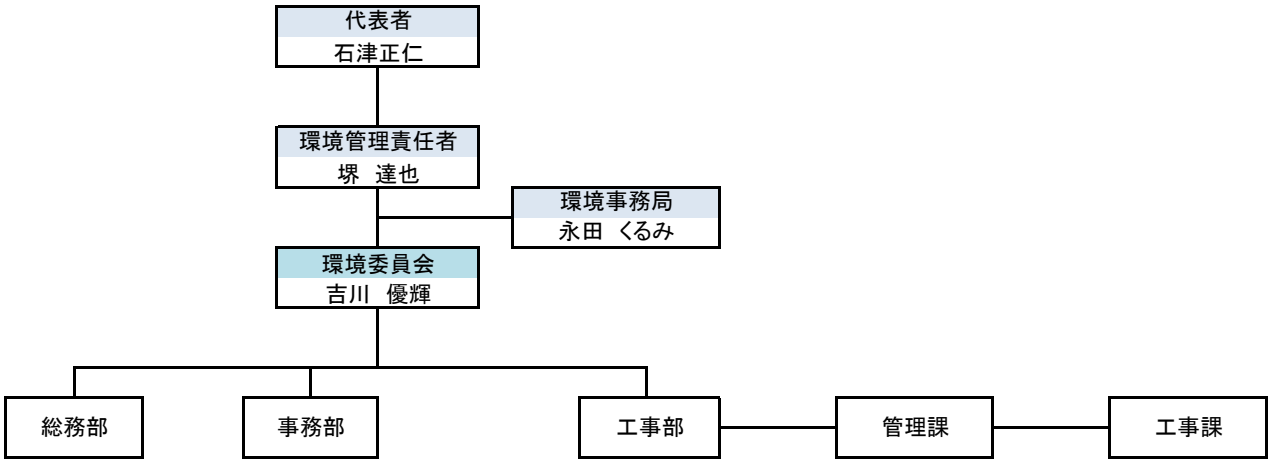
電気設備工事のことなら「石津電気」まで

迅速で安心なサービスを提供

現在まで大阪を中心とする関西一円の店舗などの施設における新築・新装・増築・改装工事に
伴う電気・電気通信・防災・空調設備の工事、設計、施工を主に展開してきました。
今後の展開と致しましては、当社が得意としてきた商業施設における電気設備工事以外にも
事業を広げ、さらに高い技術とプラスαの提案力で、電気設備工事を通してお客様の課題を
ソリューションできるよう、お客様の満足が得られる業務を追求し続ける事に邁進していく所存でございます。
当社は全国規模での業務を行なえる体制を整えるべく全国での協力会社の連携にも力を注いで参ります。

環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2022年7月1日



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・ 環境経営方針の策定・見直し
	・ 必要な経営資源を準備
	・ 全体の評価と見直し
	・ 環境経営計画書承認及び環境経営レポートの承認
環境管理責任者 （定例会で審議する）	・ 環境経営システムの構築、実施、管理
	・ 環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・ 環境経営計画書承認及び環境経営レポートの確認
	・ 環境活動の取組結果を代表者へ報告
環境事務局	・ 緊急事態対応試行訓練の実施・記録
	・ 環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局
	・ 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
	・ 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・ 環境活動の実施集計
	・ 環境関連法規等の取りまとめ表の作成及び最新版の管理
	・ 環境関連法規等の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・ 環境経営レポートの作成、公開
各部署の職長	・ 自部門における環境経営方針の周知
	・ 自部門の従業員に対する教育訓練の実施
	・ 自部門に関する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・ 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・ 自部門の問題点の発見、是正、予防措置の実施
全従業員	・ 環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
	・ 決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動への参加

主な環境負荷の実績

項　目	単位	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	15,622	6,053
廃棄物排出量			
一般廃棄物排出量	kg	940	295
産業廃棄物排出量	kg	28,626	4,401
水使用量	m^3	82	26

※二酸化炭素排出係数　kg-CO2/kWh　0.351　0.351
※関西電力（A0272）R4.7.14一部追加更新、2022年R4年提出用、R2年実績値 調整後排出係数(残差)を使用
※2022年度のデータは期初7月から期の途中10月までの4か月分

環境経営目標及びその実績

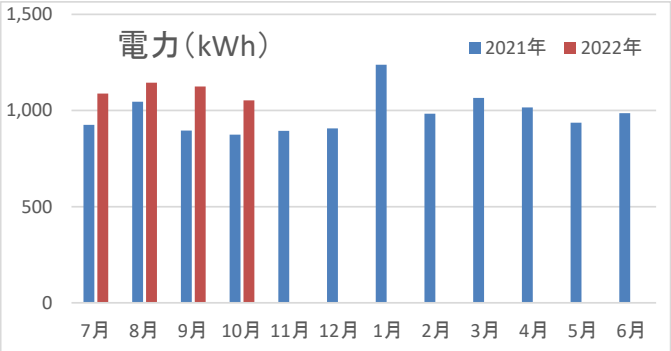
項　目 ＼ 年　度		基準年	2022年 上段：年間集計 中段：期間7月～10月集計		評価	2023年	2024年
		基準値	目　標	実　績		目　標	目　標
電力による二酸化炭素の削減	kg-CO2	4,131	4,048			4,007	3,966
	活動期間	1,313	1,287	1,548	×		
	比率	2021年	98%	120%		97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素の削減	kg-CO2	11,491	11,261			11,146	11,031
	活動期間	3,770	3,695	4,505	×		
	比率	2021年	98%	122%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合	kg-CO2	5,083	4,982	6,053	×		
一般廃棄物の削減	kg	940	874			874	846
	活動期間	320	304	295	○		
	比率	2021年	93%	97%		93%	90%
産業廃棄物の削減	kg	28,626	25,763			22,901	20,038
	活動期間	5,410	4,869	4,401	○		
	比率	2021年	90%	90%		80%	70%
水道水の削減	m^3	82	78			75	74
	活動期間	28	27	26	○		
	比率	2021年	95%	98%		92%	90%
化学物質（溶剤）の適正管理	在庫数量kg	870	827				
	活動期間	285	271	267	○		
	比率	2021年	95%	99%			
環境配慮工事を行い施エミスを削減		準備中					
会社周辺の清掃及び地域等の環境活動に参加	回	2023年1月から週1回の会社周辺の清掃実施中					
課題を解決しチャンスを活かす取組	行動目標						

※　実績の比率は目標値に対するものです

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標：〇達成　×未達成
活動：〇よくできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

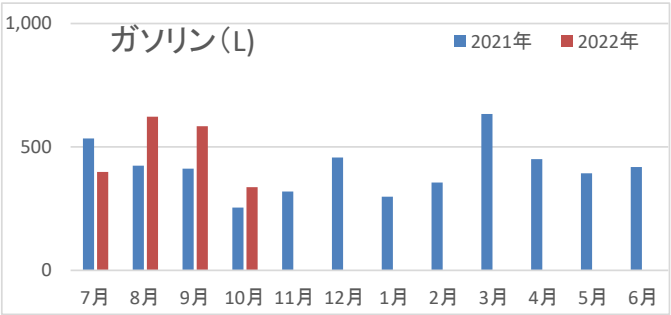
電力による二酸化炭素の削減	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
数値目標	×	節電呼びかけの掲示で、意識が高まり無駄な点灯がなくなったが、数値的に達成できなかった。 今後は使用電力の削減を目指す。
・空調温度の適正化（冷房28℃　暖房20℃）	△	
・不要照明の消灯	〇	
・ノー残業デーの実施	〇	
・工事の待機時間短縮	△	



・よい電気を
かしこくつかう
・気候変動に
具体的な対策を

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	926	1,045	896	875	894	907	1,238	983	1,066	1,016	936	987
2022年	1,088	1,145	1,125	1,052	0	0	0	0	0	0	0	0

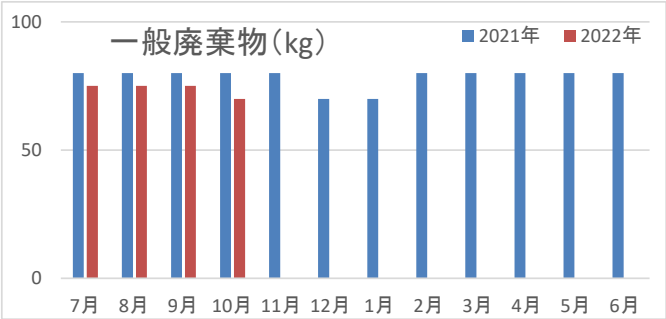
自動車燃料による二酸化炭素の削減	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
数値目標	×	エコ運転はできたが、遠方での工事が増えたため今回の期間は達成できなかった。本年度期間の達成を目指す。
・エコドライブの徹底	〇	
・効率的なルートで現地へ向かう	〇	
・ハイブリット車の検討	△	



・化石燃料を
かしこくつかう
・気候変動に
具体的な対策を

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	535	424	412	255	320	457	298	356	634	450	394	419
2022年	398	623	584	337								

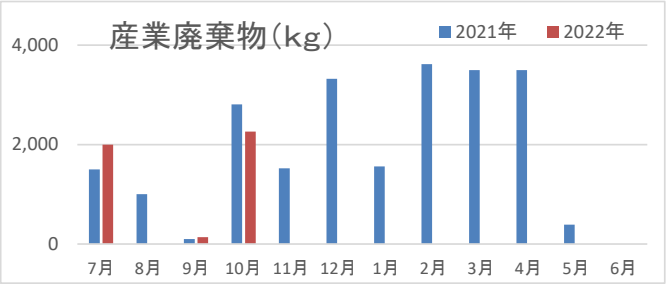
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
数値目標	○	大量印刷の際は印刷ミスのないよう特に注意する。本年度期間の達成を目指す。
・マイカップ、マイ水筒運動を行っている	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	△	
・プロジェクターの利用によるペーパーレス化	△	
・文書の電子化に取り組んでいる	○	



・住み続けられる街づくりを
・つかう責任を

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	80	80	80	80	80	70	70	80	80	80	80	80
2022年	75	75	75	70								

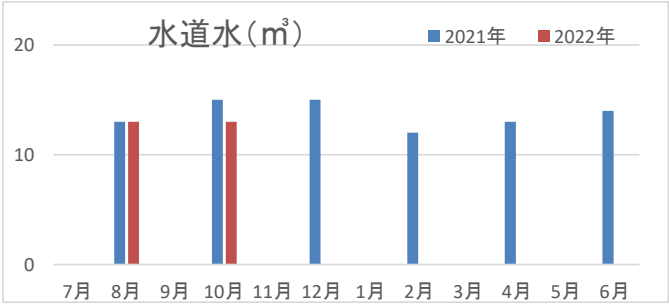
産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
数値目標	○	作業前ミーティングでの作業方法の確認の徹底及び、施工途中の作業方法の確認の徹底をする。さらに、材料拾い出し方法の見直しをする。
・作業ミスによる廃棄量の削減	△	
・素材別ボックスの設置	○	
・リサイクル業者の開拓	○	



・住み続けられる街づくりを
・つかう責任を

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	1,500	1,000	100	2,810	1,520	3,320	1,560	3,620	3,500	3,500	390	0
2022年	2,000	0	140	2,261	0	0	0	0	0	0	0	0

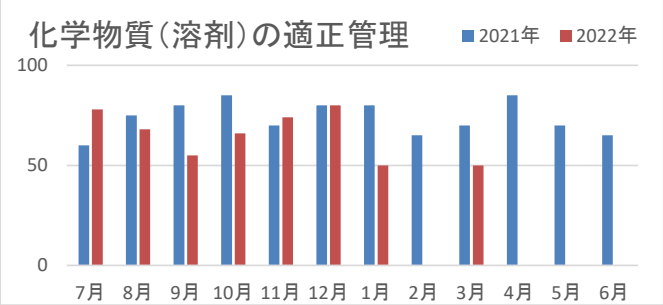
水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
数値目標	○	節水シールでよびかけることにより、水の出しすぎをしないよう意識できた。本年度期間の達成を目指す。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・節水弁取り付け	×	
・自動水栓取り付け	×	
・トイレに擬音装置取り付け	×	



限りある
水資源を大切に
つかう

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	0	13	0	15	0	15	0	12	0	13	0	14
2022年	0	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0

化学物質（溶剤）の適正管理	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
数値目標	○	期間中、化学物質（溶剤）を慎重に使用したこともあり、前年同期と比べて少なかった。工事内容に左右される目標なので管理を徹底していく。
・有害性物質の表示の徹底	○	
・作業ミスによる使用量増加の抑制	○	
・発注量の適正化	○	
・在庫管理による不良在庫の削減	△	
・代替物質の検討	×	



つかう
責任を
はたす

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	60	75	80	85	70	80	80	65	70	85	70	65
2022年	78	68	55	66	74	80	50	0	50	0	0	0

環境配慮工事を行い施工ミスを削減	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
数値目標		本年度は現場での危険個所を洗い出し、注意喚起をし、連絡・周知・声かけを徹底して安全第一に作業を行う。
・工事の効率化	○	
・作業ミス、顧客クレームの削減	○	
・電気・資材等の賢い使い方	○	
・廃棄物の適正管理	○	
・KY活動の推進	○	

適切・安全な
工法と資材
をつかおう

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	準備中、データ収集をしています											
2022年												

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
・技術の継承	○	実現実施したいことに取り組んでいきます。
・企業PRによる顧客獲得	△	
・事業拡大のための資金調達、人材確保	△	
・新しい工事方法の習得	△	
・健康経営の推進	○	

健康も
働きがいも
経済成長も

会社周辺の清掃及び地域等の環境活動	達成状況	取組結果とその評価、本年度の取組内容
・週1の会社周辺清掃	○	1月から会社周辺の清掃を実施しています。
・地域の環境活動に参加		
・関連団体の環境活動に参加		

住み続けたい
住み続けられる
街をつくろう

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	2023年1月から週1回の会社周辺の清掃実施中											
2022年												

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	契約書、マニフェスト管理、マニフェスト発行状況等報告書
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
建設リサイクル法	建設リサイクル物の把握管理、電材副産物
下水道法	除害施設
消防法（危険物）	危険物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷凍庫・冷蔵庫

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等について、過去3年間ありませんでした。　　確認日：2022年11月1日

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定：　火災の発生	
■実施日：　2022/9/16	■実施場所：営業所
■参加者：　従業員	■実施内容： ・消火訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり　☑ なし
火災を想定し、声を掛け合い迅速、的確に行動できたと思う。	
■実施状況の様子	

代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2022年11月22日

本格的に取組開始した7月以降では、一般廃棄物、産業廃棄物、水道水、化学物質が目標達成となって取組の成果がでている。一方、電気、自動車燃料は未達成だった。取組意識はでてきたが、まだ取組の浸透ができていないため、今後、強化を図っていきます。
カーボンニュートラルやSDGsへの取組が社会的課題となっていることを踏まえ、エコアクション21を活用して、これらの課題解決に自らのスタイルを考えながら挑戦し取り組んでいきます。

環境経営方針	☑ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☑ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☑ 変更なし	☐ 変更あり

□編集後記

今回、初めての取り組みということで、なかなか結果がでなかったが、電気・ガソリン・水道等の使用数値が明確にわかり、資源の削減を考え、環境配慮に取り組もうという意識ができた。□
また、工事の際、積極的に環境に配慮されている材料を使うことにより、さらなる地域・社会に貢献できるよう取り組んでいきたい。□
□